

備中高松城下町かわら版

http://www.takano.okayama-c.ed.jp/

旧岡山県農学校 現高松農業高校地域向け情報誌

第 58 号
平成 21 年 8 月 27 日

発行元
岡山県立
高松農業高等学校
tel
086-287-3711
fax
086-287-3713

朝礼台



校長 石田 正人

この夏、甲子園で熱戦が繰り広げられ、岡山市内で開かれた本校の農業土木科の先生方が中心となり事務局として大会の準備と講演のテーマであった環境が研究協議の日程の 2 日目の講演の後、視察陽子教授に、岡山大学環境理工学部の沖陽子教授に、昨年 11 月に岡山大学構内に造られたばかりの「水循環施設」を案内していただいた。施設内には赤トンボが飛び交う「誕生池」と名付けられた小さな池（ピオトープ）があった。沖教授は雑草の権威でもあるが、私は長年疑問に思っていた質問をぶつけてみた。「先生！野山にあるあの雑草の繁殖力、病気にできる抵抗はどのようにか？。すると、先生は即座に次のように答えられた。「できないことはないが味がまずくなるので、まず、我が国の食料自給率が 41% になったと報じられた。サトウキビや大豆の国内生産量が増加したことも一因という。食料自給率という量はばりが話題になるが、我が国の食料おいし率は 100% と言っても良い。これさえも長年の農学・農業の産物なのであるが、地元の老舗の和菓子屋さんの協力を得ながら大豆餡（だいずあん）の研究をされている。試作品を賞味させてもらったがなかなかおいしい。自給率の向上にもつながるだろ。さあ 2 学期！。高松はこの地で 111 年目の秋を迎える。勉強に、スポーツに、文化活動に、本校生徒の活躍が楽しみだ。

就活(就職活動)真)最中!

7 月 1 日より来春卒業予定の高校生対象の求人票の受け付けが開始されました。一般に言われているように、高校生を取り巻く就職状況は例年に比べ厳しいものがあります。7 月の解禁日初日より、数多くの事業所からの来校があり、求人依頼が始まりました。本校生徒もそれぞれの求人票を手にし、企業への選択を行っています。興味を持った企業には応募前職場見学に参加し、企業理解に努めています。また、保護者を交えた三者面談も実施され、いよいよ受験する企業への決定も佳境に入ってきました。試験の開始は 9 月 16 日以降、それまで、受験勉強、履歴書の作成、面接練習など、3 年生にとって暑い夏は続いています。(進路指導課)

歓声

インターンシップ(就業体験)で頑張る生徒たち



夏の長期休業を活用して、生徒たちは様々な場所でインターンシップ(就業体験)に取り組んでいます。畜産科では 2 年生が、動物病院、ペットショップ、動物園、牧場などで学科の専門性を生かした実習に汗を流しています。この体験は将来の進路決定の大きな材料になります。あこがれの仕事に就くにはどうすればいいのか、実際の仕事内容はどうなのか、長期間の実習期間を通して生徒たちは様々なことを学んでいます。

校外研修報告

畜産科では、日頃の専門学習の深化を図るために、さまざまな校外研修を実施しています。



放課後

活動報告

今回、実験動物専攻生(2 年生)は市内の動物園を研修先に選び、飼育員の業務や、負傷した野生動物の保護活動について担当から説明を受けました。また飼育に困り、捨てられた愛玩動物(サルや八虫類など)についての対応など興味深い講話もあがり、動物と人間の関わりについて新たな考えも出てきました。また飼育に困り、捨てられた愛玩動物(サルや八虫類など)についての対応など興味深い講話もあがり、動物と人間の関わりについて新たな考えも出てきました。

第 28 回日韓高等学校射撃大会



- 日本学校農業クラブ中国ブロック連盟
意見発表会(庄原市・8 月 12 日)
区分環境(家畜の糞は宝の山)
最優秀賞 三宅正純 3Z(全国大会出場)
岡山県学校農業クラブ連盟
測量競技岡山県大会
最優秀賞 A チーム
内田勇樹 桑原大貴 濱井和馬(3E)
優秀賞 B チーム
井上雄登 高坂 光 中西孝明(2E)
最優秀賞 A チーム
藤井博行 横田将弥 守安克之(3E)
優秀賞 B チーム
水戸岡郁充 守安正裕 友野雄太(2E)
第 33 回全国高等学校総合文化祭弁論部門
優良賞 13 位 平井良和 3A
全国高等学校ライフル射撃選手権大会
・ビームライフル男子立射 60 発競技
1 位 安西健太 3E 137 位 坂口尚久 3E
・ビームライフル女子立射 40 発競技
13 位 浅野むつ子 3H 70 位 難波文子 3F
(浅野さんは、9 月の JOC ユニオオリンピック出場資格を得る)

第 57 回岡山県知事杯弓道大会(高校の部)

- 平成 21 年 8 月 11、12 日 於 吉備津弓道場
男子 団体 優勝 田井 裕太 2F 安原 雄基 2Z 地面 尚貴 2A
(決勝では 3 人で 12 射皆中の成績で逆転優勝)
男子 個人 3 位 安原 雄基 2Z
5 位 田井 裕太 2F
女子 個人 優勝 上野 那奈 3F (8 射皆中の完勝)



9 月の主な行事

- 1(火)面接週間～11 日
- 5(土)農場開放講座
- 8(火)ケアハウスでの交流会
- 9(水)農家畜審査県大会(県庁)
- 11(金)岡山豊学校との交流会
- 14(月)スクールカウンセラー来校(午前)
- 16(水)就職試験開始
農場開放講座
- 24(木)体育祭準備～30 日
- 26(土)オープンスクール 3 年
- 10/2(金)体育祭



農場

本年度も次の先生の研究に対して、岡山県経済同友会・岡山県産業教育振興会より助成支援をいただきました。
規格外トマトを利用した商品開発
高原英次 佐野敏樹
ひも給水法によるイチゴの栽培方法の確立
古澤氏由児 犬飼秀文
有用植物を利用した資源循環型水質浄化システムの構築に関する研究
藤井 徹 柴田倫孝 神谷由貴子
ハープによる豚舎臭気低減に関する研究
森 誠一 齊木 学